

# 日米地位協定の改定を

# 超党派で

## 各党政審への案内状から

石破茂政権が発足し、約半年が経過しました。石破首相が就任会見で掲げた地位協定の改定は大仕事であり、どんな政権であれ簡単にできるものではありません。同時に、地位協定改定に実際に手を付けようとするれば、これを信念とする石破政権の下でスタートを切ることが望ましいと考えています。

ご案内のように、地位協定の改定をめぐるには、全国知事会や渉外知事会なども提言を公表しています。これらは、基地を受け入れる地元の声として尊重されなければなりません。一方、地位協定の運用について日米両政府が取り組んできた様々な経緯と議論があるなかで、どんなスケジュールで何を優先するかなど、米側に提起する以前に、日本側の合意点を見出すことも簡単ではありません。いずれにせよ、超党派で進めなければ達成できない仕事であることは、ほぼ共通の認識があるように思います。

そこで、すべての政党・会派のみなさまに呼びかけ、標記の会議を開催することになりました。是非ご参加いただき、冷静で旺盛な議論を通じて、何らかの合意点を見つけだす一助にしたいと考えております。

2025

4.24

木

開場：午後5時15分

午後5時45分～  
午後7時45分

会場

衆議院 第一議員会館  
国際会議室

\*主催：「自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会」（略称、自衛隊を活かす会） 呼びかけ人 柳澤協二（代表） 伊勢崎賢治 加藤朗

\*政党・会派を代表してのご発言は、冒頭にお一人10分以内でお願いします。

\*国会の通行証をお持ちでない場合、事前申込みが不可欠です。

お申し込みはこちら <http://kenpou-jieitai.jp>

\*この円卓会議は、ライブ配信します（右二次元コード）。

ご質問も受け付けます。



**主催** 自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会

2014年6月7日発足。現行憲法の下で生まれ、国民に支持されてきた自衛隊の可能性を活かす道を探るという立場から、さまざまな活動を行っている。

事務局：東京都渋谷区代々木2-12-2カタログハウス気付 FAX 03-5365-2273